

2016年2月26日

## 富士重工業 マレーシアでフォレスターのKD生産を開始

富士重工業とタンチョン・グループ(Tang Chong International Limited)傘下の TC Subaru Sdn.Bhd (以下、TCS)は、マレーシアにある Tan Chong Motor Assemblies.Sdn.Bhd の工場ではフォレスターのKD生産(現地組立生産)を開始し、本日2月26日、ラインオフ式を行いました。式典はTCSのリザ・ムタリブ取締役、富士重工業の近藤潤代表取締役副社長が出席し、盛大に執り行われました。

同工場におけるスバル車のKD生産は、2012年12月に生産を開始したSUBARU XVに加えてフォレスターで2車種目となります。TCSはフォレスターのKD生産を年間10,000台規模で行うことを計画しており、KD生産車はタンチョン・グループのスバル販売網を通じて、2016年春よりマレーシア国内、タイ、インドネシアで販売を予定しています。

富士重工業の近藤副社長はラインオフ式に際し、「スバルのアセアン地域における更なる拡販に向けて、今後もタンチョン・グループとともに協力し発展させていく。」と述べました。

当社は、2014年5月9日に発表した中期経営ビジョン「際立とう2020」において、強い事業構造を創る取り組みの1つとして、東南アジア地域での強固な事業基盤の構築を掲げています。マレーシアにおけるフォレスターのKD生産はその一環をなすものとなります。今回のKD生産の追加により、成長著しいアセアン地域においても、スバルの「安心と楽しさ」を提案し、拡販を目指していきます。



フォレスターKD生産 ラインオフ式



マレーシアで生産を開始したフォレスター

### 《Tan Chong International Limited の概要》

所在地 シンガポール  
代表者 Mr. Glenn Tan, Executive Director  
設立 1997年3月  
資本金 1,006百万香港ドル(約153億円)  
事業内容 自動車の製造、流通、販売等

### 《Tan Chong Motor Assemblies.Sdn.Bhd の概要》

所在地 マレーシア クアラルンプール  
代表者 Ms. Cindy Lim, Executive Director  
設立 1974年5月  
資本金 200万マレーシア・リンギット(約5,500万円)  
事業内容 自動車組立業